

ご利用までの流れ

ご紹介者様とのご見学

体験利用(5回)・お申込み

受け入れに向けた面接

お住まいの自治体への申請

自治体による
認定調査

相談事業所での
利用計画案作成

自治体の支給決定

相談事業所での
サービス等利用計画の作成

こみっとのご契約・利用開始

事業名称／社会生活サポートセンター
こみっと

事業種別／障害福祉サービス
①就労移行支援事業
②自立訓練(生活訓練)事業

運営主体／NPO法人ゆるら

利用定員／20名

利用期限／(原則)2年間

所在地／立川市曙町1-32-19
(立川駅から徒歩10分)

電話&FAX／042-511-3139

Email Ad./commit@yurla.jp



Social Life Support Center **COMMIT**
Since 2012



社会生活サポートセンター

こみっと

IPSモデル就労支援事業所



こみっとの紹介

事業設立の目的と願い

「社会生活サポートセンターこみっと」によるこそ！

この「こみっと」という名は「**何かに向け強い意志をもって積極的に取り組んでいく**」という意味のある英単語（COMMIT）から来ています。

私たちは障害や疾患があっても無くても、人として自分の夢や希望を実現する権利が人間にはあると考えています。皆さんがご自身の人生の主人公として積極的に取り組んでいこうというお気持ちをサポートさせて頂きたいと考えています。

支援の方法論＝IPSモデル

こみっとでは、IPSモデル（アイピーエス＝Individual Placement and Support：個別就労支援プログラム）と呼ばれる方法論で皆さんの「仕事のある生活がしたい」というお気持ちを応援させていただいています。IPSモデルは1990年代前半にアメリカで開発され、エビデンス（科学的根拠）を持つ手法として欧米を中心に広がってきています。【症状が重いことを理由に就労支援の対象外としない】【職探しは本人の興味や好みに基づく】【一般就労をゴールとする】【働きたいと本人が希望したら、迅速に就労支援サービスを提供する】【職業後のサポートは継続的に行う】といった原則を大切にしながら応援を行うのが特徴です。

こみっとの支援内容

就労支援

専門の**就労担当スタッフ**が、あなたのご希望するお仕事（職種・条件など）を開拓するほか、就職活動そのものの応援やご就職されてからの職場定着サポートも行います。



生活支援

就職活動中は気持ちも揺れやすい時期。また仕事を始めると大きく生活が変化します。そんなデリケートな時期を支えるために、担当**ケースワーカー**がマンツーマンでサポートします。



通所プログラム

就職活動に向けて、また仕事に就いた後の生活を支えるために、各種**プログラム**（健康・食事・自己理解・対人スキル・キャリア形成など）も実施しています。



こみっとのタイムテーブル

- 9：15～ サービス提供開始
- 10：00～ オープンスペース開始
- 10：30～ プログラム
- 12：00～ 昼食サービス
- 13：00～ お掃除
- 13：30 オープンスペース終了
- 17：30 サービス提供終了

※個別支援についてはオープンスペースの時間帯に関係なく、随時行っています。



こんな方におすすめです

就職されたことがなく仕事のイメージのわきづらい方
自分の可能性を探りたい方
いろいろな職種・仕事にチャレンジしてみたい方



自分ひとりで就職活動を行うのは大変でサポートが必要と感じていらっしゃる方



仕事を続けられるのか、生活がどう変わるのか等ご心配があり、仕事に就いてからもサポートを受けたいという方

